



学校・家庭・地域が連携した教育活動をより一層推進するため、8月に本校の教育活動に対する「保護者アンケート」を実施しました。今回、保護者 337 名の皆様から貴重なご意見をいただきました。また、授業や生活についてのアンケートを生徒や教職員にも実施しました。今回は、集計結果の概要についてお知らせします。

◆表中の数値は「たいへん思う」「そう思う」と回答した生徒または保護者の割合です。

### 学校生活について

アンケートの結果では、「学校へ行くのが楽しい」と回答した生徒が全体の86%（1年生85%、2年生88%、3年生85%）で昨年度比—3%と減少していますが、多くの生徒は学校で楽しく過ごすことができているようです。

		質問項目	R2前期	R1前期	比較
生徒		目標・目的を持って学校生活を送っていますか。	86%	90%	—4
		学校へ行くのは楽しいですか。	86%	89%	—3
保護者		お子さまは、学校へ行くのが楽しいと言っていますか。	86%	89%	—3
		学校を信頼して子どもを預けていますか。	94%	95%	—1

今年度は4月の入学式、始業式以降、約2か月の休校がありましたが、学校にとって「生徒が楽しく学校生活を過ごしてくれる」ことが何よりうれしいことです。毎日の学校生活で、目標を持ち、有意義な学校生活を送ってほしいと願っています。

コロナ禍の中での活動のため、様々な制約がありますが、自ら進んで活動に取り組むことで、達成感や満足感を感じ、学級の友達との絆を一層深め、学校生活が楽しく充実したものになることを期待しています。



学校では、学習環境のより一層の整備と、授業や行事をさらに充実させるような工夫をし、一人でも多くの生徒が「学校が充実していて楽しい」と思えるような指導、活動を心がけていきます。また、保護者や地域からより信頼される学校となるよう、努めていきたいと思います。

### 学習について

例年とは異なり、休校中は教科書を活用して「自分の力で学習を進めること」が求められた家庭学習でした。学校再開後は、しばらく講義形式の授業で進度が早く、慣れないことも多かったかもしれませんが、全体の98%の生徒が「先生や友達の話をつかろうとして聞いている」ことができます。また、「学習内容で分からないところを質問する」など主体的に学習している姿が見られます。しかし、家庭学習の習慣化について「自分で計画を立てて勉強している」は78%と低下しています。

		質問項目	R2前期	R1前期	比較
生徒	授業	先生や友達の話をつかろうとして聞いていますか。	98%	97%	+1
		学習内容で分からないところは質問していますか。	75%	74%	+1
		授業では書く・話す活動に積極的に取り組んでいますか。	85%	87%	—2
	家庭学習	家庭学習に毎日取り組んでいますか。	91%	96%	—5
		宿題や提出物をきちんと提出できていますか。	82%	90%	—8
		自分で計画を立てて勉強していますか。	78%	88%	—10
保護者	分かりやすい授業や学力向上(学習内容の定着)に努めていますか。	85%	90%	—5	
	お子さまは自分で計画を立てて勉強していますか。	62%	73%	—11	
	お子さまは家庭学習に毎日取り組んでいますか。	74%	84%	—10	

2学期からは従来通りの学び合いのある形態で授業を行っております。自分の考えや意見を発表する機会が増えていきます。自ら学ぼうとする意欲が高まっていく生徒が増え、活発な授業になることを期待しています。

家庭学習においては、主体的に学習を進めることが大切です。授業で理解することが基本ですが、家庭で復習中心に学習することで、授業で学んだことをさらに定着させることができます。そのため、落ち着いた環境で学習することが欠かせません。また、学習時間と睡眠時間を確保する「時間をコントロールすること」が大切です。

2学期も、保護者の皆様と連携した家庭学習の取組「KATEGAKU タイム」を実施します。より良い学習習慣の確立のため、ご協力よろしくお願ひします。



## 将来の夢

本校では、3年間を通して、職業調べや高校調べなど「将来や生き方」に関する学習を計画的に行っています。「将来の夢や目標」に関する項目では、昨年度よりも数値は低下しています。1年生の早い時期から、将来の職業や高校進学などに関する意識を高めていき、将来の展望を持って学習や学校生活に取り組ませたいと考えています。

	質問項目	R2前期	R1前期	比較
生徒	将来の夢や目標を持っていますか。	75%	80%	-5
	自分には、よいところがあると思いますか。	80%	84%	-4
保護者	お子さまは、将来の夢や目標を持っていますか。	64%	68%	-4
	将来のことや進路について考えさせる指導に努めていますか。	73%	82%	-9

「自分には、よいところがあるか」の自己肯定感の数値は80%となっております。“自己有用感”を持ち、自分に自信を持って行動できるよう、励ましや声かけ、支援に努めていきたいと思ひます。

総合的な学習の時間や特別活動の時間などを通して、3年間スパンの「キャリア教育」の充実を図っていきます。ご家庭でも、目標や夢、将来の展望や将来の生き方についてお子さんとじっくり話す機会を持っていたいただければと思ひます。

## 生活について

「かほく市ネットルール」を守っている生徒の数値が71%で、昨年度比-6%と減少しています。また、進んで読書をしていると答えた生徒の割合も62%と-6%と減少しています。昨年度末からの休校を含めた、3か月間の生活の乱れ(長時間のメディア使用時間)が、まだ残っている生徒が多いように思われます。本校でもメディアの使用に関する指導を進めておりますが、ご家庭でもメディア利用に対するルール(使用時間、利用内容、有害サイトを使用しない等)を確認し、家庭でより良い時間が過ごせるよう指導していただくよう、ご協力をお願いします。

	質問項目	R2前期	R1前期	比較
生徒	気づきの行動や先読みの行動ができていますか。	84%	87%	-3
	「かほく市ネットルール」を守ろうとしていますか。	71%	77%	-6
	学校や家庭で進んで読書をしていますか。	62%	68%	-6
	家の人と学校のことについてよく話をしていますか。	87%	87%	±0
保護者	本校生徒の交通マナー(自転車・徒歩)はよいですか。	81%	82%	-1
	お子さまは、「かほく市ネットルール」を心がけていますか。	61%	72%	-11
	お子さまは、進んで読書をしていますか。	50%	55%	-5
	家庭で、お子さまと学校のことについてよく話をしますか。	83%	86%	-3

保護者や地域の皆様から、生徒の自転車の乗り方や登下校の交通マナーについて、ご指摘を受けております。学校では今後とも、登下校時の自転車の乗り方やマナーに対する指導を行い、安全な登下校に努めさせていきます。保護者や地域の皆様からのご指導もぜひお願いします。



学校では学校評価の結果を踏まえ、それぞれの課題を改善しながら、より良い宇ノ気中学校を創っていきたくて思ひます。今後とも、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。